

年金広報企画室から



厚生労働省年金局
総務課年金広報企画室

先般、本誌第38号(2021年8月発行)の特集Ⅱ「厚生労働省年金局年金広報企画室の令和2年度の取り組み～若い世代と一緒に考える～」で6ページにわたり、私たちの活動を紹介させていただきました。今回は「年金広報企画室から」と題し、令和3年度後半の取り組みの詳細をお届けします。

1 第3回令和の年金広報コンテスト

令和の年金広報コンテストは、令和の時代を迎え、次世代を担う若い世代と一緒に、年金や老後の資産形成について考えることを目的とし、さらに、若い世代からの発信に同世代の若者が刺激を受ける好循環を期待して、若手職員の発案で令和元年から新たに開催しており、今回で3回目を迎えました。

2021年6月1日から9月10日までの期間で、ポスター部門135件(前回は1.5倍)、動画部門22件(前回比約7

倍)の応募がありました。両部門ともに10代～20代の応募者が最多となり、また、地道な広報活動が実を結び、デザイン系の専門学校などからの応募も増え、作品のクオリティーも非常に高くなりました。

審査の結果、厚生労働大臣賞、年金局長賞、協賛特別賞の各賞と、佳作を決定しました。力作揃いの各作品は厚生労働省のHPでは是非ご覧ください。

(参考)第3回「令和の年金広報コンテスト」の受賞者を決定しました(厚生労働省HP)



11月30日(年金の日「いいみらい」)には、大臣賞受賞者に対し、後藤茂之厚生労働大臣より表彰状の授与を行いました。

① 厚生労働大臣賞(ポスター部門)



作成…古田優馬さん

③ 表彰状授与(ポスター部門)



後藤大臣(右)と大臣賞受賞の古田さん

② 厚生労働大臣賞(動画部門)



作成：東北公益文科大学阿部公一ゼミ 19期生

④ 表彰状授与(動画部門)



後藤大臣(右)と大臣賞受賞の阿部ゼミ生の皆さん

⑤ 集合写真



後藤大臣(右から3人目)と受賞者の皆さん他

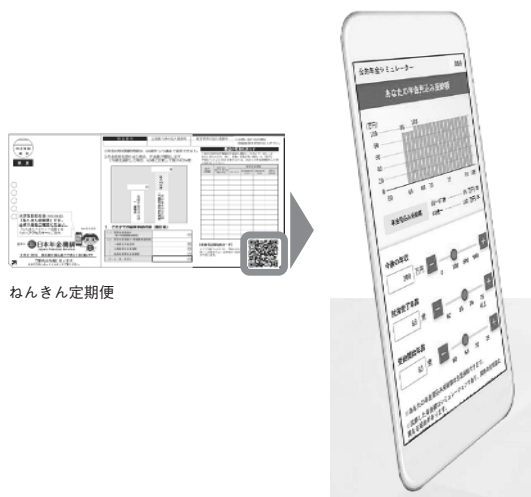
2 若年世代向け年金学習教材の開発

これまでの大学生との年金対話集会や、モデル的に実施した中学校、高等学校での授業を踏まえて、学習教材の中身そのものの改善を重ねてきました。さらに、デザイン性を高め、より視覚的に理解が進むよう、パワーポイントのデザイン制作を専門とする事業者に委託し、分かりやすいビジュアルや図表を活用したパワーポイントで、初級編～中級編を網羅した年金学習教材を作成しました。アニメーションや音の効果で、賦課方式の説明やマクロ経済スライドが発動した場合の動きなどを分かりやすく表現することができました。使い勝手がよいパワーポイントの特性を生かし、今後、訪問する学校に合わせ、初級編・中級編のスライドをカスタマイズしていきます。

3 年金の「見える化」Webサイト(公的年金シミュレーター)の開発

働き方・暮らし方の変化に伴い、将来受け取る年金額(老齢)の変化を「見える化」するWebサイトについて、2022年4月の公開を目指し、現在開発中です。主に、ねんきん定期便に付されるQRコードを読み取ることで、将来受け取る

⑦ 年金の「見える化」Webサイトイメージ



ねんきん定期便

⑥ 「わたしの年金とみんなの年金」スライドイメージ



よくある疑問への回答

❓ 支払う現役世代が将来減少するから、この制度は破綻するの？
将来ほとんどもらえないよね？

💡 ■ 支払われる年金額が増えすぎないように、自動調整する仕組みが組み込まれ、
■ それを賄うための保険料は、負担に上限が設定され、足りない部分を積立金で補う、
ことで将来にわたって安定した制度設計になっています。

① 現役世代が支払う保険料→上限を設定
② 積立金※を運用しながら一部を取り崩す
※年金に支払われなかった保険料を積み立てたもの
③ 国庫負担

増えすぎない仕組み「マクロ経済スライド」

約20年前までは、支払う年金総額が増えてから、保険料の額を上げていました。

固定！

- ① 保険料収入(個人・企業)
- ② 積立金
- ③ 国庫負担

支払われる年金額

年金額の概算を簡易にシミュレートすることを想定しています。年に1度、ねんきん定期便が届いたときや、人生の転機を迎えたタイミングで活用してもらうことで、若い世代を含め、老後に向けた資産形成について考える一助になることを期待しています。

公的年金シミュレーター 0666

あなたの年金見込み受給額

固定

結果

入力内容

スクロール

※画面デザインは調整中、グラフはイメージ。

図表: あなたの年金見込み受給額 (万円)

年齢	65	70	75	80	85	90
年金見込み受給額	95	100	105	110	115	120

現在の年収: 300万円 (0, 300, 600, 900)

就労終了年齢: 65歳 (60, 65, 70, 75)

受給開始年齢: 65歳 (60, 65, 70)

試算する